



S.Naka

サマースプリントシリーズ

THE CBC SHO

第60回 CBC賞 (GⅢ)

1着 2着 3着 4着 5着
本賞 41,000,000円 16,000,000円 10,000,000円 6,200,000円 4,100,000円
付加賞 651,000円 186,000円 93,000円



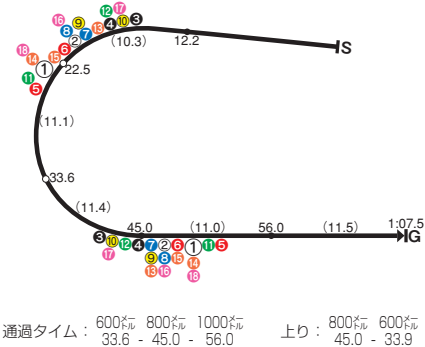
レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

3歳以上、2023.8.19以降2024.8.11まで1回以上出走馬、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 ハンデキャップ

2024.8.18 中京 晴・良 芝1200m (国際) 特招

順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位 (管差)	上り 600m (管差)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	①	ドロップオブライイト	牝5	54	幸 英明	1:07.5	3-3	33.6	440(+4)	10.9⑧	福永祐一(栗東)	104
2	⑥	スズハローム	牡4	56	鮫島克駿	クビ	7-6	33.4	450(-2)	6.5③	牧田和弥(栗東)	107
3	④	グランテスト	牝4	52	坂井瑠星	¾	1-1	34.0	470(-6)	6.5②	今野貞一(栗東)	97
4	⑫	メイショウソラフネ	牡5	56	酒井 学	½	6-6	33.6	444(+2)	109.3⑩	石橋 守(栗東)	104
5	⑦	ジャスティンスカイ	牡5	57.5	北村友一	アタマ	11-11	33.2	522(-16)	9.5⑤	友道康夫(栗東)	
6	⑩	カンチェンジュンガ	牡4	55	斎藤 新	¾	14-15	33.1	486(±0)	13.6⑨	庄野靖志(栗東)	
7	②	キタノエクスプレス	牡6	55	国分優作	½	8-8	33.7	504(-4)	4.0①	坂口智康(栗東)	
8	④	スコールユニバース	牝5	51	藤懸貴志	ハナ	14-14	33.4	458(+8)	187.0⑩	矢作芳人(栗東)	
9	⑨	ブーケファロス	牡4	55	和田竜二	クビ	11-11	33.6	444(±0)	70.3⑨	清水英克(美浦)	
10	⑪	グレイトゲイナー	牡7	56.5	吉村誠之助	½	2-2	34.4	470(-4)	38.2⑩	森 秀行(栗東)	
11	③	バースクライ	牝4	54	横山和生	アタマ	18-18	33.0	492(±0)	11.5⑦	千田輝彦(栗東)	
12	⑮	ヤクシマ	牝4	55	西塚光二	アタマ	16-16	33.2	510(-10)	143.3⑩	寺島 良(栗東)	
13	⑬	レッドヒルシユーズ	牝4	53	団野大成	クビ	3-3	34.3	448(-4)	16.6⑨	武 英智(栗東)	
14	⑦	カリボール	牡8	56	杉原誠人	アタマ	16-16	33.3	484(-2)	78.8⑩	西村真幸(栗東)	
15	⑮	ショウナンハクリク	牡5	56	小沢大仁	クビ	13-11	33.8	472(-2)	65.4⑩	松下武士(栗東)	
16	⑧	サウンドビバーチェ	牝5	56	永島まなみ	½	8-8	34.1	498(-8)	30.9⑩	高柳大輔(栗東)	
17	⑮	アグリ	牡5	58.5	西村淳也	1	8-8	34.3	494(-)	6.7④	杉山晴紀(栗東)	
18	⑮	アネゴハダ	牝5	53	角田大和	¾	3-3	35.2	460(+8)	96.4⑩	佐々木晶三(栗東)	

単勝①1,080円(6[△]%) 複勝①320円(5[△]%) ⑥220円(2[△]%) ⑤260円(4[△]%) 枠連①-③540円(1[△]%)
馬連①-⑥3,640円(14[△]%) ワイド①-⑥1,410円(17[△]%) ①-⑤1,110円(10[△]%) ⑤-⑥990円(9[△]%)
馬単①-⑦7,430円(34[△]%) 3連複①-⑥⑥6,930円(18[△]%) 3連単①-⑥⑤44,730円(127[△]%)



通過タイム : 600m 800m 1000m 800m 600m
33.6 - 45.0 - 56.0 上り : 800m 600m
45.0 - 33.9

アラカルト

- ・幸英明騎手はヘッドライナーで制した10年に続くCBC賞2勝目。JRA重賞は本年初勝利、通算46勝目
- ・福永祐一調教師はJRA重賞初勝利。なお、騎手時代にも本競走を3勝しており、騎手&調教師での本競走制覇は安田隆行元調教師に続く4人目
- ・トーセンラー産駒はJRA重賞通算3勝目
- ・5歳馬の勝利は21年ファストフォースに続く通算20回目
- ・牝馬の勝利は22年ティエムスパーダに続く通算16回目
- ・非抽選馬 1頭(ディヴィンシオン)

ドロップオブライト Drop of Light

牝 黒鹿毛 2019.3.14生
北海道新ひだか町 岡田スタッド生産
馬主・岡田牧雄氏 栗東・福永祐一厩舎
馬名意味・光の雫。母名より連想

スカールットインクUSA系 F4-d

トーセンラー 黒鹿毛 2008	ディーブインバウト 鹿毛 2002	サンデーサイレンスUSA ウインドインハーヘアIRE
	プリンセスオリビアUSA 栗毛 1995	Lycius Dance Image
プレシャスドロップ 栗毛 2003	フレンチデピュティUSA 栗毛 1992	Deputy Minister Mitterand
	ザラストドロップ 栗毛 1995	ヤマニンスキー カーペディエム

5代までのインブリード： Lyphard S5×S5 Northern Dancer S5×M5×M5

INTERVIEW

岡田牧雄代表(岡田スタッド)

幸騎手が素晴らしい騎乗をしてくれました

今回は幸騎手のハミの使い方が特に上手く、これ以上の乗り方はないと思うぐらい素晴らしい騎乗をしてくれました。牧場時代、兄妹と比べると体は小さかったですが、スピードがありそうな俊敏な動きをする身体能力が高い馬でした。重賞をひとつ勝てたので、今後はさらに上を狙ってほしいですね。1400～1600mでも好結果を出してくれる能力があると思います。

A.Takeda



松永昌博調教師の管理馬として3歳時(2022年)の春にデビューした本馬は昨年暮れに3勝クラスを卒業。しかし昇級初戦の京都牝馬Sは9着、その後もマイル近辺のオープン特別を3戦して3、6、10着とひと息の走りが続いた。それでもこの日は、全4勝を記録している芝1200m戦で鮮やかに変身。3月に引退した松永調教師から管理のバトンを引き継いだ福永祐一調教師に初のタイトルを贈った。

内では脚を溜め、4コーナーを回った幸騎手が逃げ馬の外へ持ち出して仕掛ける、ドロップオブライトも鋭く反応。逃げ粘るグランテストを残り100m地点でかわし、スズハロームの反撃も封じて勝利を手にした。

戦の京王杯スプリングCで3着に食い込み、3番人気に支持されたスズハローム。しかし確たる逃げ馬が不在の顔ぶれも見越し、意欲的に先手を主張した2番人気のグランテストが内からこれをかわし、主導権を握る。最内枠を引いたドロップオブライトの幸英明騎手は好位のインにつけ、自然体で位置を下げたスズハロームがその背後を追走。2勝クラス戦、3勝クラス特別を連勝中の1番人気馬キタノエクスプレスは、アグリとともに中団を進んだ。前半600mの通過が33秒6と比較的、落ちていたラップを刻んだグランテストは直線に向くと再び加速し、後続を振り切りにかかる。しかし馬群の内では脚を溜め、4コーナーを回った幸騎手が逃げ馬の外へ持ち出して仕掛ける、ドロップオブライトも鋭く反応。逃げ粘るグランテストを残り100m地点でかわし、スズハロームの反撃も封じて勝利を手にした。

父トーセンラー

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央25戦4勝(マイルチャンピオンシップG₁、京都記念G₂、きさらぎ賞G₃、天皇賞(春)G₁2着、京都記念G₂2着、セントライト記念G₂2着、小倉記念G₃2着、七夕賞G₃2着、菊花賞G₁3着)、15年から供用〔代表産駒〕ザダル(エプソムC₃、京都金杯G₃、プリンシパルS・L)、**ドロップオブライト**(本馬)、**アイラブテラー**(淀短頭離S・L、京阪杯G₃2着)、**アケルナルスター**(札幌日経オープン・L2着)

母プレシャスドロップ

北海道静内町 岡田スタッド生産 中央26戦1勝、障害1戦0勝
ベストドロップ(10 牡父トーセンダンス)中央6戦0勝、障害2戦0勝、地方90戦17勝
プレシャスムーン(11 牝父マツリダゴッホ)中央26戦1勝、障害8戦0勝、地方47戦12勝
プレシャスモトヒメ(12 牝父チチカステナゴFR)不出走
プレシャスエース(13 牡父マツリダゴッホ)中央30戦4勝(噴火湾特別)、地方35戦6勝(岩鷲賞、栗駒賞)
サンタアズライト(14 牝父マツリダゴッホ)中央15戦1勝、地方2戦0勝(15 牝父ナカヤマフェスタ)
ラルムエトワール(16 牝父スマートファルコン)中央4戦0勝、地方1戦0勝
テンテキセンセキ(17 牝父キンシャサノキセキAUS)中央28戦3勝(おおぞら特別)、地方3戦0勝
ドロップオブライト 本馬(19 牝父トーセンラー)中央20戦5勝(CBC賞G₃、知立S、大濠特別、六甲S・L3着)獲得総賞金126,917,000円
ホウオウプレシャス(20 牡父イスラボニータ)中央12戦0勝、地方12戦2勝
ドロップオブレイ(22 牝父ウインブライト)
(24 牡父ミッキークローリー)
※18、21、23(不受胎)

祖母ザラストドロップ

北海道静内町 岡田スタッド生産 中央3勝(湘南特別)、17年用途変更
プレシャスドロップ(03 前出)
ヒシカツジェームス(07 牡父アグネスタキオン)中央4勝(汐留特別)
ラヴィドール(08 牡父キングカメハメハ)地方25勝
マルーンドロップ(11 牝父コンデユイトIRE)中央1勝(日田特別)、地方1勝
リルティングインク(13 牝父マツリダゴッホ)中央2勝、地方0勝

混戦に断を下したのは5歳牝馬